第25回定期演奏会

CANORATA Orchestra The 25th Subscription Concert

CANORATA ORCHESTRA

カノラータ・オーケストラ

愛をめぐる若い男女の物語
悲恋とファンタジーが
幕をあける

2023. **12.17**（日）

13:15 開場　14:00 開演

（13:35 から指揮者によるプレトーク開催）

カノラホール—岡谷市文化会館　大ホール

チャイコフスキー：

序曲《ロメオとジュリエット》（1869年・第1稿）

バレエ音楽《眠れる森の美女》 Op.66 より抜粋

Tchaikovsky :
“Romeo and Juliet” (1869, Original version)
“Sleeping Beauty”, Op.66 (Excerpt)

指 揮

鈴木竜哉

（カノラータ・オーケストラ常任指揮者）

チケット（全席自由）1,000円　小中高生無料

※未就学児入場不可

※近隣店舗への駐車はご遠慮ください。

※曲目等が変更になる場合がございます。予めご承知おきください。

※本公演は託児サービスがございません。

チケット発売開始	2023年10月1日（日）

◆チケット取扱い

カノラホール TEL:0266-24-1300

カノラホールオンラインチケット ※QRコード▶▶▶

各プレイガイド

【お問合せ】

カノラータ・オーケストラ事務局（カノラホール内）
〒394-0029 長野県岡谷市幸町８番１号
TEL0266-24-1300　http://canorata.net

主催：カノラータ・オーケストラ、カノラホール（公益財団法人おかや文化振興事業団）

後援：岡谷市、岡谷市教育委員会、おかや音楽協会、下諏訪町教育委員会、諏訪市教育委員会、茅野市教育委員会、富士見町教育委員会、原村教育委員会、辰野町教育委員会、伊那市教育委員会、駒ケ根市教育委員会、塩尻市教育委員会、松本市教育委員会

オーケストラが物語の扉を開く

この冬、カノラータ・オーケストラの定期演奏会はチャイコフスキーのオーケストラ音楽の名曲をお贈りする。いずれも有名文学作品に基づく楽曲で、チャイコフスキーの卓越した描写力が聴き手を物語の世界へ誘う。

前半はシェイクスピアの名作劇『ロメオとジュリエット』をオーケストラで描いた若きチャイコフスキーの意欲作。今回は演奏機会の少ない「第1稿」で演奏される。決定稿と比べると粗削りな部分が目立つが、それ故に悲しい結末へとひた走る若き男女の悲恋が鮮明に描かれる。

後半は名作バレエ《眠れる森の美女》から要となる場面を抜粋した特別セレクションをお楽しみいただく。呪いによって１００年の眠りについたオーロラ姫を目覚めさせたテジレ王子との愛の物語が華やかに展開する。チャイコフスキーのバレエ音楽の中でも最も充実した作りを誇り、オーケストラが奏でる絢爛豪華な響きが物語の世界を鮮やかに映し出すため音楽だけでも十二分に作品をお楽しみいただける。

チャイコフスキーの豊かな感受性が生み出した音のドラマにご期待いただき、カノラータ・オーケストラの演奏をお楽しみいただきたい。

●指揮

鈴木竜哉　SUZUKI Tatsuya, conductor

１９８２年神奈川県横浜市生まれ。２００１年東京音楽大学付属高等学校トランペット専攻を卒業し、東京藝術大学音楽学部指揮科に入学。２００４年安宅賞を受賞し、２００５年３月同大学を首席で卒業。６月には同大学主催の新卒業生紹介演奏会において藝大フィルハーモニア管弦楽団を指揮、好評を博す。

指揮を佐藤功太郎、汐澤安彦の両氏に、トランペットを林昭世氏に、ピアノを北川暁子、井田康子、渡辺真知子、西澤はな子の各氏に師事。これまでに神奈川フィルハーモニー管弦楽団、セントラル愛知交響楽団を指揮するほか、ピアニストの小川典子氏、オルガニストの三浦はつみ氏をはじめとする、多くの演奏家と共演。幅広いレパートリーと「奇を衒うことのない、真摯な音楽づくり」は、現在でも高い評価を受けている。

２０１３年から２０１９年にかけては、一宮市消防音楽隊常任指揮者として音楽隊の向上に寄与したのはもちろんのこと、周辺地域への音楽文化発展の中心的役割を担うなど、手腕を発揮した。

オペラの分野においては、これまでに新国立劇場「魔笛」、二期会「魔笛」、びわ湖ホール・神奈川県民ホール共同制作「ばらの騎士」、日生劇場「魔笛」、日本オペラ団体連盟人材育成公演「魔笛」、調布市民オペラ「ラ・ボエーム」、大田区民オペラ「ノルマ」、「シモン・ボッカネグラ」、松本市民オペラ「ラ・トラヴィアータ」、「魔笛」、川崎市民オペラ「フィガロの結婚」、「こうもり」などの副指揮者、合唱指揮者を務める。

また、アマチュア団体に対してもこれまでに数多くのオーケストラ、吹奏楽団、合唱団を指揮するほか、映画やドラマにおける俳優への指導を行うなど、「クラシック音楽の裾野を広げる」べく、各方面において積極的に活動している。

カノラータ・オーケストラにおいては、２００５年に初共演。２０１２年より常任指揮者を務めている。

カノラータ・オーケストラ　CANORATA Orchestra

２００２年に岡谷市文化会館カノラホールの育成事業の一環として創設されたアマチュア・オーケストラ。メンバーは、岡谷市をはじめ、諏訪、伊那、松本などの各地域から集まり練習に励んでいる。これまで、栁澤寿男、藤本淳也などに指導を仰ぎ、２０１２年には鈴木竜哉が常任指揮者に就任。丁寧な指導と真摯な音楽づくりによって楽団のレベルは年々向上し、２０２２年には創立２０周年を祝してブルックナー「交響曲第５番」を演奏。好評を博した。

楽団の主な活動は、カノラホールで開催される年２回の定期演奏会やファミリーコンサートほか、岡谷市内の各施設における出張演奏など、地域に根ざした活動を展開し、芸術文化の振興に努めている。

◆チケットのお求めは下記まで

カノラホール　Tel. 0266-24-1300

カノラホールオンラインチケット　https://www.cnplayguide.com/canora/

オンラインチケット
QR コード

■プレイガイド

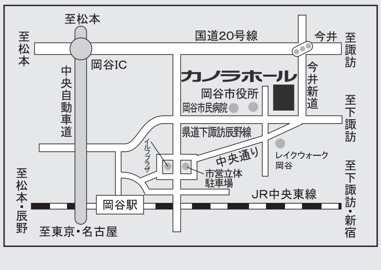
- 笠原書店［本店］ 0266-23-5070
- シマダヤ楽器店（茅野市） 0266-72-2872
- 平安堂塩尻店 0263-54-3211
- 平安堂諏訪店 0266-53-4545
- 興文堂平田店（松本市） 0263-58-0323
- 平安堂伊那店 0265-96-7755

◆団員募集

いっしょに演奏しませんか？まずは練習見学から！
お気軽に事務局までお問合せください。

◆交通のご案内

・JR 中央本線「岡谷駅」から徒歩２０分
・お車の場合、長野自動車道「岡谷インター」から約１０分



◆お問合せ

カノラータ・オーケストラ事務局（カノラホール内）
〒394-0029　長野県岡谷市幸町8番1号　Tel.0266-24-1300　http://canorata.net/